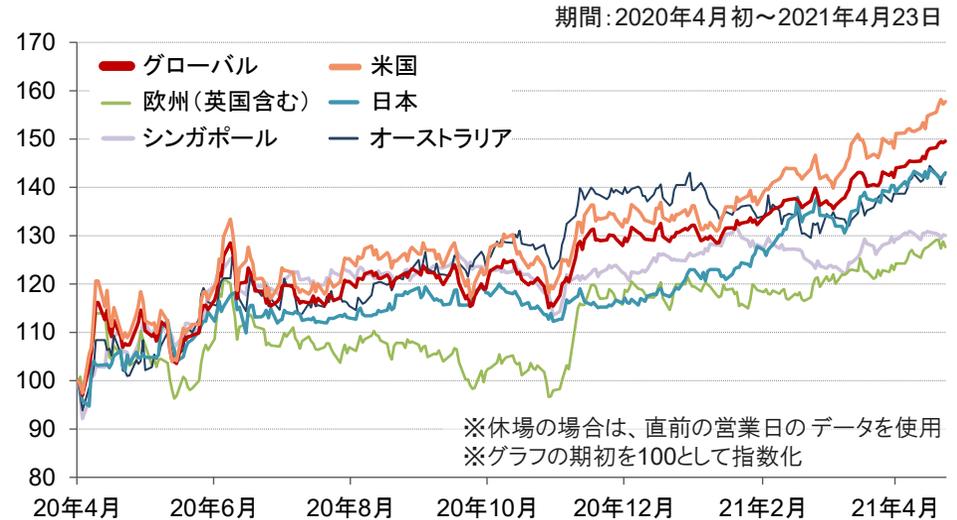


先週(4月19日~4月23日)のグローバルREIT市場の動き

先週のグローバルREIT市場は、まちまちの展開ながら米国がけん役となり、全体では、前週末比+1.0%となりました。

- 米国では、ワクチンの接種回数が2億回を超え、経済正常化への期待や足元での堅調な経済指標に加え、長期金利が低水準で推移したことなども背景に、REITは上昇基調となりました。REITの1-3月期決算が始まり、予想を上回る発表内容が好感された物流セクターや住宅セクターなどのREITが買われたことも追い風となりました。
- ユーロ圏では、ECB(欧州中央銀行)が定例理事会で、政策金利の据え置きなどを決定するとともに、量的緩和の縮小は時期尚早と強調したことなどは好感されたものの、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大や株式市場での利益確定売りなどの動きに押され、REITも冴えない展開となりました。
- 英国では、株安は重しとなったものの、新型コロナウイルスの感染抑制のための制限が緩和され、前週からの小売店の営業再開による売り上げ増加などに支えられ、REITはプラスを維持しました。

各国・地域のREIT価格の推移



各国・地域別のREIT市場および為替の動き

● 2021年4月23日時点(1週間前=4月16日、3か月前=1月23日、6か月前=2020年10月23日、1年前=2020年4月23日、3年前=2018年4月23日) なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

国・地域	先週末	騰落率(%)				
		週間	3か月	6か月	1年	3年
グローバル	661.94	1.0	12.8	23.3	39.3	31.8
米国	1,586.67	1.8	14.7	25.6	44.9	42.3
カナダ	1,285.01	0.1	10.6	25.7	36.7	26.3
欧州(ユーロ圏)	567.63	▲ 0.7	9.5	28.9	21.1	▲ 19.3
英国	93.78	0.1	10.6	19.8	22.7	4.0
日本	531.06	▲ 0.6	15.0	23.9	35.8	35.7
香港	906.30	▲ 0.8	9.0	22.8	15.0	17.9
シンガポール	753.93	▲ 0.5	0.3	8.4	22.9	23.4
オーストラリア	902.02	▲ 1.3	4.8	12.0	41.3	33.9

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

■次号は5月10日(月)リリースとなります。

為替(対円)	先週末	騰落率(%)				
		週間	3か月	6か月	1年	3年
米ドル	107.88	▲ 0.8	4.0	3.0	0.3	▲ 0.8
カナダ・ドル	86.45	▲ 0.6	6.1	8.5	13.1	2.2
ユーロ	130.49	0.1	3.3	5.1	12.5	▲ 1.7
英ポンド	149.72	▲ 0.5	5.4	9.6	12.7	▲ 1.2
香港ドル	13.91	▲ 0.7	3.9	2.8	0.2	0.3
シンガポール・ドル	81.30	▲ 0.3	4.1	5.4	7.6	▲ 0.9
オーストラリア・ドル	83.56	▲ 0.7	4.4	11.8	21.9	1.1

※為替の騰落率がプラスの場合は各通貨高、マイナス(▲)の場合は円高  
※為替レートは、原則としてニューヨークの17時時点のものです。

- 当資料中のREIT価格については、S&P REIT指数のグローバルおよび各国・地域別指数(現地通貨ベース・トータルリターン)のデータを使用しています。各指数に関する著作権等の知的財産権およびその他一切の権利は、その提供元に帰属します。
- 信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

当資料は、日興アセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解および図表等は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。